

**独立行政法人住宅金融支援機構契約監視委員会（第2回）
審議概要**

開催日及び場所	平成23年9月14日(水) 住宅金融支援機構本店14階会議室
委員長 委員 (以上、敬称略)	若杉 敬明 (東京経済大学経済学部教授) 内山隆太郎 (東京共同会計事務所 公認会計士) 楠 茂 樹 (上智大学法学部准教授) 中村 里佳 (さくら総合事務所 公認会計士) 石塚 雅範 (監事) 伯耆 逸夫 (監事)
審議対象	<p>1 「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて」(平成21年11月17日閣議決定)における4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年1月から3月までに締結した競争性のない随意契約の点検結果の確認 ・平成23年1月から3月までに締結した一者応札・一者応募による契約の点検結果の確認 ・平成23年4月から6月までに締結した競争性のない随意契約及び一者応札・一者応募となった契約の点検 <p>2 機構独自の議案</p> <p>(1)契約方法が「一般競争入札(総合評価落札方式)、企画競争、公募」による契約のうち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年1月から3月までに締結した契約の点検結果の確認 ・平成23年4月から6月までに締結した契約の点検 <p>(2)契約監視委員会の審議方法等について</p>
審議概要	<ul style="list-style-type: none"> ○事務局より定足数の確認が行われた。 ○平成23年1月から3月までに締結した競争性のない随意契約及び一者応札・一者応募による契約の点検結果の確認が行われ、了承された。 ○平成23年4月から6月までに締結した競争性のない随意契約及び一者応札・一者応募となった契約について、全ての契約の内容及び改善策等を記載した個別シートを作成し内容説明が行われた。 ○平成23年1月から3月までの契約で契約方法が「一般競争入札(総合評価落札方式)、企画競争、公募」の案件について、契約の点検結果の確認が行われ、了承された。 ○平成23年4月から6月までに締結した契約で契約方法が「一般競争入札(総合評価落札方式)、企画競争、公募」の案件について、契約の内容を記載した個別シートにより説明が行われた。 ○あらかじめ各委員を事前訪問し、上記審議対象案件全ての契約を記載した個別シートにより説明を実施。その中から事前に委員の指摘があった契約を個別事案として重点的に説明が行われた。また、契約監視委員会の説明資料の変更について事前説明時の各委員からの意見を取り入れた内容について説明が行われた。 ○上記審議対象案件については、次のとおり意見・質問があり、

	それに対する回答が行われた。 ○事務局より、平成22年度における独立行政法人の契約状況について説明が行なわれた。
--	---

●平成23年1月から3月までに締結した契約の点検結果の確認に関する質疑応答

(1)競争性のない随意契約

(点検案件)

- ・システム関係（契約先が著作権を有するもの）
- ・登記事項証明書等交付手数料
- ・事務所賃貸借、借上宿舍
- ・自動車リース ⇨ 契約期間満了後は一般競争入札を実施等

意見・質問	回答
(特になし)	(特になし)

(2)一者応札・一者応募となった契約

(点検案件)

- ・総合オンラインシステムの運用管理及び保守業務等（見直し指針に沿った改善を実施）
- ・複写機の保守及び消耗品の供給（本体機器の耐用年数の更新時に賃貸借と保守を同一契約とする）
- ・本店ビルにおける総合ビル管理業務委託（公告期間等の延長及び参加資格を全等級にする）等

意見・質問	回答
(特になし)	(特になし)

●平成23年1月から3月までに締結した契約の「一般競争入札（総合評価）、企画競争、公募」の点検結果の確認に関する質疑応答

(点検案件)

(1)一般競争入札（総合評価）

- ・総合オンラインシステムの改修業務等
- ・アシスタントスタッフ採用に係る人材紹介業務等

(2)企画競争

- ・引受並びに募集取扱契約（住宅金融支援機構債券（MBS、SB））
- ・研修関係
- ・広告関係等

(3)公募

- ・証券化支援業務（保証型）に係る代位債権管理回収業務の委託
- ・ETCコーポレートカードの利用

意見・質問	回答
(特になし)	(特になし)

●平成23年4月から6月までに締結した契約に関する質疑応答

(1)競争性のない随意契約

(審議案件)

- ・システム関係（契約先が著作権を有するもの）
- ・公共料金、後納郵便、通信回線使用料、登記事項証明等交付手数料
- ・事務所賃貸借等、借上宿舍
- ・機構本体格付の付与に係る年間手数料
- ・債権管理回収業務委託
- ・退職給付債務の計算の委託等

意見・質問	回答
<p>(個別審議事項)</p> <p>①債権管理回収業務委託</p> <p>○契約は継続しているが、随時契約条件を見直し、経費を削減しているということか。</p> <p>○他の委託案件の改定時期に合わせ、この契約も見直すとのことか。</p> <p>②退職給付債務の計算の委託 (特になし)</p>	<p>○そのとおり。</p> <p>○契約解除のうえ他の委託先に委託する場合でも解約によるコスト（書類移管費用等）が生じるため、経済合理性を確保する観点から、他の委託案件の改定時期にまとめて調達すること等も含めた見直しを検討する。</p> <p>(特になし)</p>

(2)一者応札・一者応募による契約

(審議案件)

- ・情報系システム（SCOP）運用等業務
- ・総合オンラインシステムの改修業務（災害復興住宅融資制度拡充対応）等

意見・質問	回答
<p>(個別審議事項)</p> <p>①システム障害発生時の対応について (特になし)</p>	<p>(特になし)</p>

●平成23年度4月から6月までに締結した契約の「一般競争入札（総合評価）、企画競争、公募」に関する質疑応答

(審議案件)

(1)一般競争（総合評価）

該当なし

(2)企画競争

- ・引受並びに募集取扱契約（住宅金融支援機構債券（MBS、SB））
- ・平成23年度海外派遣研修等

(3)公募

- ・機構融資に係る業務の委託（直接融資）
- ・証券化支援事業（買取型）に係る買取債権管理回収業務委託等

意見・質問	回答
<p>（個別審議事項）</p> <p>①平成23年度海外派遣研修（企画競争）</p> <p>○選定事業者が、結果として実績の差で決まってしまうのは如何なものか。</p>	<p>○提案書を提出した2社の研修プログラムには殆ど差がなかった。この研修を10年ぶりに復活するにあたり、どのような観点で評価するか議論した中で、職員を1年間預けることとなることから、他社からも支持された実績も評価項目の一つとして妥当であると判断した。</p> <p>来年度に向けては評価項目の点数配分の見直しも検討する。</p>

●契約監視委員会の審議方法等について

（審議内容）

提案内容

- ・随意契約関係

(1)登記事項証明書等交付手数料、後納郵便、電気・ガス・水道・NHK、個人信用情報端末照会料、郵便振替の振込手数料については、個別説明資料を廃止し、契約リストの項目・件数等のみの表示とする

(2)ファームバンキング振込手数料、金融不動産情報サービス、電話・携帯電話、広域内線サービス、委託先が著作権を有しているシステム運用・保守・改修、宿舍借上、事務所賃貸借・清掃等については契約の概要・理由の説明を簡略化する一方、価格の妥当性及び費用低減の取り組みを充実させる

(3)上記以外の案件及び新規案件については従来どおり個別説明資料を作成して審議する

(4)総括説明様式の変更等

- ・一者応札、一者応募関係

(1)契約リスト項目は審議及び審議結果の確認に必要な項目に限定して作成する

(2)総括説明様式の変更等

意見・質問	回答
<p>○今回、審議方法を簡潔にできるまとめが出てきたが、いつ頃を目処にまとめるのか。</p> <p>○全体としては良い発想だと思うが、個別のものをどこまで見ていくか、今までの委員会でも個別案件について意見等を出してきたので、これからも個別案件も見ておかなければならない。</p>	<p>○今日、了解が得られれば次回の委員会からこの様式等で説明させていただく予定。</p> <p>○個別案件を一切説明しないというわけではなく、定型的なものについては個別説明を省かせていただくものであり、定型的以外のものは、個別資料をきちんと付けて従来どおり説明し、審議は願います。</p>